

ハート基金&いちサポ補助金
いちかわ市民活動サポート制度



いつも新しい流れがある 市川


2021/7月
No.005

活動
特集

市民活動に活用
「いちサポ補助金」



認定NPO法人
市川市ユネスコ協会
～グッドガバナンス認証の取得～



市民活動全体に対する総合的な支援に向けて
市は、市民活動団体が行う事業のサポートを行うとともに
「①活動する市民を増やす」
「②市民活動のファンを増やす」
といった市民活動全体に対し、総合的なサポートを行うため
「いちかわ市民活動サポート制度（通称：いちサポ）」を
平成28年度に立ち上げました。

— 掲載項目 —

いちサポ補助金交付団体 活動紹介 / いちかわ市民活動サポート制度について

【特集】いちサポ補助金交付団体 活動紹介

いちサポ補助金

×

非営利組織の
信頼性を示す

市川市ユネスコ協会

“人の心の中に平和の砦を築く”との理念のもと、平成4年から地域で活動をはじめ、自分たちのできる平和運動を地道に重ねています。

令和元年12月、信頼性を証明するグッドガバナンス認証を取得しました。



前会長 吉崎晴子氏
2013年の就任以来8年間、会の法人格取得や認定取得に尽力された。



新会長 吉岡昭一氏
2021年5月、後任として会長に就任され、運営のバトンを引き継いだ。

インタビュー

ー 組織運営への思いをお聞かせください

吉崎氏：会長に就任した時からの目標が「誰でもが会の担い手になれること」であり、そのために、会を私物化しないこと、人が代わっても継続できる事務作業、ゆくゆくは自立していける生産性のある事業を作り上げていくことを念頭に置いていました。目標への第一歩が、会の法人格取得であり、更に将来を見据え寄附控除が適用される認定NPO法人へ移行することで、外からの信頼を得るとともに、会員に誇りを持って頂くことができました。

活動のアレコレ！
ご本人にお聞きしました！

ー グッドガバナンス認証の取得経緯は？

吉崎氏：グッドガバナンス認証とは、一般社団法人非営利組織評価センターが「法令・定款に基づく組織運営に加え、社会的責任と信頼や市民参加等の4つの領域」について評価・審査を行い認証するもので、支援者や協力者に対し、また我々自身にとっても団体組織の信頼性の向上が期待されます。誰もが携われる会にするために必要な一歩になることから、取得に向けて事務の見直し等を図り、全国で15団体（当時）、千葉県では初の認証団体となることができました。目標に向けての必要な一歩であり、会としての次なるステップへ向けての大きな一歩にもなったと確信しています。

ー 引き継がれるにあたり一言お願いいたします

吉岡氏：当協会を誕生させた畝本初代会長、その後、素晴らしい土台作りをされた吉崎前会長よりバトンを渡され、この度就任いたしました。今後も、ユネスコ精神のもと、また、グッドガバナンス認証団体として信頼性のある活動を、皆様のご支援、ご協力をいただきながら行っていきたいと考えております。

補助金の流れ

対象：NPO法人や任意団体

<活動の計画>

年間の活動を会員みんなで検討し、計画を立てます。
また、補助金の活用についても検討します。

<補助金の申請>

補助金を受ける目的、活動することで地域にどれだけの利益をもたらすことができるかを申請書でPRします。



<補助金の活用>

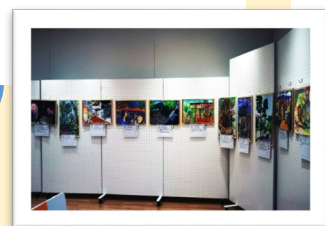
実際の事業・活動に必要な経費に対し、補助金を充当することや、これまでから拡充した経費に充当することで、充実や発展を目指します。

本冊子ご紹介の団体での活用例

報償費	謝礼金
消耗品費	印刷用紙、インク
通信運搬費	郵便料

<実際の活動>

活動計画や補助金申請の際に記載した事項に則り、実際の活動を行います。



<活動実績の報告>

活動の報告、補助金を活用した費目に係る収支決算書を作成し、実績の報告を行います。

<補助金の受取>

実績報告後、確定した補助金額を市から受け取ります。
※概算払で事前に受け取っていた場合、差額の返金が必要となることもあります。

■ 詳しい内容については「補助金ガイドブック」をご覧ください
ボランティア・NPO課の窓口でお渡し、または市公式Webサイトからもご覧いただけます。

いちかわ市民活動サポート制度とは？

NPO法人はもちろん、
任意団体まで幅広く応援します

【市民活動を支える2本柱】

1. 市川市市民活動総合支援基金（愛称：市川ハート基金）
→ 市民からの寄附で市民活動団体を支えるしくみ
2. 市川市市民活動団体事業補助金（通称：いちサポ補助金）
→ 社会貢献に係る事業費への補助をするしくみ

1. いちかわハート基金 の流れ

市民等から
の
ふるさと納税

企業等から
の
指定寄附

いちかわハート基金

使い道の一例

① 団体への備品貸出

市民活動団体がイベントで使用する備品を市が購入し、貸出ます。

簡易テント、スピーカー、マイク、
プロジェクター、PC など

② 活動センターの充実化

作業スペースの充実化として、PCの設置や裁断機、紙折り機等の設置しています。

印刷機も設置し、費用を抑えて印刷することができます。

③ 活動支援講座の開催

財政面、チラシの作成など、講師を招き、団体向けに講座を開催しています。

2. いちサポ補助金 の流れ

市民活動団体からの申請

審査会等での審査

市民活動団体が実施する
社会貢献活動の事業費用
の一部を補助します

事業の考え方

- ・自主的自発的に行われるもの
- ・市内において実施するもの
- ・営利を目的としないもの
- ・市民を主たる対象とするもの
- ・地域の課題、問題が解決されるもの

*対象経費の1/2

*上限30万（3回まで）

*4回目以降は別途審査

